

【悪気はない？善悪の判断基準とは？】

言われたことやされた行動が自分にとってはイヤなことで心にチクリと刺さってしまった…だから『私はイヤだったよ』と伝えたり、また同じことにならないように避けたりしていると、相手やその知り合いから『悪気はなかった』『あなたのためを思って…』『いつもあんな感じだからわかってあげて』など言われたことはありませんか？

された側は傷ついているのに、そのことについて謝るわけでもなく悪意がなかったことを主張して、やった側の気持ちを分かってもらおうとするのだろうか？と思ったことが私はあります。たとえ嫌がらせでしたわけではなく、良かれと思って言われたりされたりしたことでも、された側がイヤだと思ってしまった感じてしまったのであれば、相手に悪意がなかったとはいえ、された側からすればそれは【悪】なのではないでしょうか？

『悪気はない』、『悪意はない』と言ってやった側は謝った気になってスッキリかもしれませんが、された側がその一言で納得できなければそのモヤモヤはどこへ持って行けばいいのでしょうか？

『悪気がなければ許される』のがまかり通るのであれば、どんなに悪気なくとも『許せない、イヤだ』と言う思いもまかり通らなければ平等とはいえないのではないかな…？

あなたのためにしてあげたのに…が【善】で、悪気はないかもしれないけど許せないのが【悪】になるのであれば、【善】【悪】の判断基準はどこにあるんだろう…

相手の立場に立って考えてみても理解できないことはたくさんあるように、受け取り方や伝え方もたくさんあります。それと同じくらい【善】と【悪】の感じ方もそれぞれの立場で違うのだから、【善】だと思っていたことが【悪】になることもある、その行為、言動をおかしいと判断できる基準を自分の中でアップデートしていかなければいけないな～とぼんやり昼食後の睡魔と戦いながら考えた昼下がりでした…。

P.N：ねーさん